



2015 紀の国 わがやま大会

第15回全国障害者スポーツ大会 躍動と歓喜、そして絆

審判（副）委員長
氏名： 谷口和久
確認： 済

バレーボール競技 戦評用紙

種別	精神障害者の部	会場	田辺市体育センター
----	---------	----	-----------

平成 27 年 10 月 24 日 土 曜日 第 1 日目

A コート 第 1 試合

☒ 1 回戦 ☐ 交流試合 ☐ 準決勝 ☐ 3 位決定戦 ☐ 決勝

◎試合結果

勝利チーム						
大阪府	2	25	—	21	0	名古屋市
都道府県 指定都市名		25	—	23	都道府県 指定都市名	
			—			

【審判員】

主 審： 新川 薫 副 審： 坂本 将一
記録員： 山本 莉沙 A・S： 田和 憲司・小山 由晃

【戦 評】

記載者： 坂本 哲治（戦評委員）

開幕試合となった大阪府と名古屋市の対戦。序盤から硬さのみえた両チームはお互いのミスで得点を許してしまうが大阪府が繋ぎの中からリズムをつかみ始め、中盤に15-11とリードを広げる。名古屋市はタイムアウト後に6番犬嶋選手のスパイクなどで一時は1点差まで詰め寄ったが、最後はミスが重なり、大阪府が第1セットをものにした。

第2セット、中盤までは一進一退の攻防が続いたが、名古屋市は7番山本選手の連続ポイントなどで16-12と一時抜け出す。中盤から終盤にかけてはお互いの連続得点が続く大味な展開になったが、その連続得点を多く重ねた大阪府が終盤に4番の北川選手の速攻などで、名古屋をつかまえ、24-22とマッチポイントを握った。最後は安定したプレーを見せていた名古屋市の8番宮寄選手のスパイクがラインを割り、大阪府が接戦の第2セットをものにした。

150

300

450